

市議会だより



市民防災フェア2015
平成27年8月23日開催

平成27年

第3回定例会

第3回定例会は、9月3日から9月25日までの23日間の会期で開かれ、平成26年度一般会計歳入歳出決算・各特別会計歳入歳出決算及び各議案等の審査を行いました。

また、17名の議員が市政に対する一般質問を行い、活発な議論が展開されました。

目	次
第3回定例会で 審議された主な議案	2
議案に対する質疑	3
議案の議決結果	4
賛否が分かれた議案等に 対する議員の態度	5
市政に対する一般質問	5～11
委員会審査報告	11～12
任命・選任・推薦 編集後記	12

平成27年第3回定例会

審議された議案の主なもの

◆平成26年度各会計決算（一般会計外7会計）

◆龍ヶ崎市空家等対策推進協議会条例について

◆龍ヶ崎市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例について

[審議結果は4ページ]

条 例

▼龍ヶ崎市空家等対策推進協議会条例について

空家等対策の推進に関する特別措置法の施行に伴い、空家等対策計画の作成及び変更並びに実施等に関する協議を行うことを目的として、龍ヶ崎市空家等対策推進協議会を設置するため、本条例を制定するものです。

▼龍ヶ崎市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例について

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の施行に伴い、個人番号の利用及び特定個人情報の提供に必要事項を定めるものです。

▼龍ヶ崎市個人番号カードの利用に関する条例について

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の施行に伴い、同

法第18条第1号の規定に基づき個人番号カードを利用して、印鑑登録証明書の交付を可能とするため、本条例を制定するものです。

▼龍ヶ崎市印鑑条例の一部を改正する条例について

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の施行により、個人番号カードの交付が開始されることに伴い、住民基本台帳カードの新規発行等ができなくなるため、印鑑登録証の機能を付与していた住民基本台帳カードに代わり、新たな印鑑登録証の交付を開始することについて所要の改正を行うものであります。また、議案第3号に関連し、個人番号カードを利用し、多機能端末機及び窓口において印鑑登録証明書の交付を受けることが出来るようにするため、所要の改正を行うものです。

補 正 予 算

▼平成27年度龍ヶ崎市一般会計補正予算（第2号）

既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ3億9745万7000円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ241億8951万9000円とするものです。

▼平成27年度龍ヶ崎市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）

既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1億8556万4000円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ92億6456万4000円とするものです。

決 算

▼平成26年度龍ヶ崎市一般会計歳入歳出決算について

歳入総額256億4043万5297円に対し、歳出総額は、236億3499万8725円となり、歳入歳出差引額は、

20億543万6572円となるものです。

そのうち、600万円を継続費通次繰越額として、また、9億3569万円を繰越明許費繰越額として、平成27年度へ繰り越すものです。

▼平成26年度龍ヶ崎市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算について

歳入総額82億405万4572円に対し、歳出総額は、80億954万7984円となり、歳入歳出差引額は、1億9450万6588円となるものです。

▼平成26年度龍ヶ崎市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算について

歳入総額20億4412万2434円に対し、歳出総額は、20億4251万7972円となり、歳入歳出差引額は、160万4462円となるものです。

そのうち、7万5000円を繰越明許費繰越額として、平成27年度へ繰り越すものです。



質 疑

議案に対して、深沢幸子議員・伊藤悦子議員・金剛寺博議員の3名が
質疑を行いました。
その一部を掲載します。

◆議案第2号 龍ヶ崎市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例について

議員 ①マイナンバー制度の導入目的を教えてください。

②マイナンバー制度によって社会保障、税、災害時等の手続などがどのように変わりますか。

総合政策部長 ①マイナンバー制度とは、全ての国民一人ひとりに12桁の番号を付番し、社会保障・税及び防災分野を中心に、この番号を利用して行政手続などの効率化や利便性の向上を図ろうとするものです。

具体的には、国民一人ひとりに付番したマイナンバーをキーとして、複数の行政機関などにおいて情報連携を行い、相互に活用する仕組みを構築しようとするものです。

②マイナンバーの利用

による事務手続の一例を簡単に申し上げますと、児童手当等の支給を受けるための認定を行う際、現状では申請者が他の市区町村からの転入者の場合、転入前の市区町村の税務担当部署で所得証明等の必要な添付書類を取得した上で、本市のことも課に届け出を行うという手続になります。

このマイナンバー制度導入後には、本市と他の市区町村がマイナンバーをキーにネットワークを通して申請者の世帯、所得等の情報連携が可能となります。これにより、添付書類の簡素化、申請者の負担軽減、事務効率化の効果が期待されているところですが、ただし、マイナンバー制度の効果が発揮されるのは、平成29年7月から接続が予定されており、国や他の自治体等との情報連携がされることとなります。

◆議案第4号 龍ヶ崎市個人情報保護条例の一部を改正する条例について

議員 改定の具体的な内容をお聞かせください。

総合政策部長 個人番号を含む個人情報、番号法ではこれを特定個人情報と申します。特定個人情報の利用、提供の制限に関する規定の追加であります。これは番号法の規定にのっとり、特定個人情報の利用については通常の個人情報よりもさらに厳格な取り扱いとし、提供についても番号法で認められている場合以外は提供の制限を行うというものです。

次に、特定個人情報の目的外利用等の停止などを請求する権利に関する規定の追加です。これは、特定個人情報について番号法に違反する行為が行われた場合に、目的外利用等の停止などの請求に係る権利を認めるといいます。

次に、特定個人情報の開示を請求する権利を有する者に、本人または法定代理人のほか本人の委任による代理人を追加することで個人番号については国民全員に対して付番されるというものであることから、不正な取り扱いがなされていまいかという不安や危惧に対応するため、番号法では本人参加の権利に対する、より一層の保障が重要であり、請求する権利を容易に実現できるようにするためのものであります。

次に、特定個人情報の開示請求に係る市の交付手数料の減免等に対する規定です。特定個人情報が必要な取り扱いがなされていないかといった不安に対応するために、個人の経済的事業に支障を及ぼさないよう、個人自らが特定個人情報を容易に確認できるようにすることが重要であるという観点から、特定個人情報の開示請求に対する写しの交付手数料の減額免除に関する規定をしようとするものです。

次に、特定個人情報の開

◆議案第23号 平成27年度龍ヶ崎市一般会計補正予算(第2号)について

議員 介護施設等開設準備経費等支援事業2472万円について、支援先と内容をお伺いいたします。

健康福祉部長 特別養護老人ホーム龍ヶ岡の施設増床に対し、補助金を交付するものです。この補助金は平成27年度茨城県地域医療介護総合確保基金事業補助金で、市を経由し、それを設置主体である社会福祉法人恩賜財団済生会支部茨城県済生会に対し交付する流れとなります。補助基準額は定員1人につき61万8000円で、40人分の増床になりますので、補助金総額2472万円を計上したものです。

議員 経営体育成支援事業の内容と対象人員、補助率についてお伺いします。

市民生活部長 人・農地プランに位置づけられた中心経営体が農業経営の発展、改善を目的として、金融機関からの融資を活用して農業用機械等取得する場合に補助されるものです。

事業の対象は3件であり、補助の対象者につきましては3経営体で個人農業者2名、農業生産法人1名です。

また、補助率につきましては、農業用機械等の取得に要する経費の30%が上限で、1経営体最大300万円までです。補正予算は各経営体300万円ずつ、計900万円を計上したものです。

◆◆◆ 提案された議案等は次のように決まりました ◆◆◆

※賛否が分かれた議案等（網掛けされたもの）に対する議員の態度については、[次ページ](#)で紹介しています。

議案番号	議 案 件 名	議決結果	
第1号	龍ヶ崎市空家等対策推進協議会条例について	全員賛成で可決	
第2号	龍ヶ崎市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例について	賛成多数で可決	
第3号	龍ヶ崎市個人番号カードの利用に関する条例について	賛成多数で可決	
第4号	龍ヶ崎市個人情報保護条例の一部を改正する条例について	賛成多数で可決	
第5号	龍ヶ崎市印鑑条例の一部を改正する条例について	賛成多数で可決	
第6号	龍ヶ崎市手数料条例の一部を改正する条例について	賛成多数で可決	
第7号	龍ヶ崎市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	全員賛成で可決	
第8号	龍ヶ崎市農業振興地域整備促進協議会条例等の一部を改正する条例について	全員賛成で可決	
第9号	龍ヶ崎市特別融資制度推進会議条例の一部を改正する条例について	全員賛成で可決	
第10号	龍ヶ崎ブランドアクションプラン策定審議会条例を廃止する条例について	全員賛成で可決	
第11号	龍ヶ崎市住民基本台帳カードの利用に関する条例を廃止する条例について	全員賛成で可決	
議	第12号	市道路線の変更について	全員賛成で可決
	第13号	市道路線の認定について	全員賛成で可決
	第14号	市道路線の廃止について	全員賛成で可決
	第15号	平成26年度龍ヶ崎市一般会計歳入歳出決算について	賛成多数で認定
	第16号	平成26年度龍ヶ崎市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算について	賛成多数で認定
	第17号	平成26年度龍ヶ崎市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算について	賛成多数で認定
	第18号	平成26年度龍ヶ崎市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算について	賛成多数で認定
案	第19号	平成26年度龍ヶ崎市介護保険事業特別会計歳入歳出決算について	賛成多数で認定
	第20号	平成26年度龍ヶ崎市障がい児支援サービス事業特別会計歳入歳出決算について	賛成多数で認定
	第21号	平成26年度龍ヶ崎市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算について	全員賛成で認定
	第22号	平成26年度龍ヶ崎市介護サービス事業特別会計歳入歳出決算について	賛成多数で認定
	第23号	平成27年度龍ヶ崎市一般会計補正予算（第2号）	賛成多数で可決
	第24号	平成27年度龍ヶ崎市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）	全員賛成で可決
	第25号	平成27年度龍ヶ崎市公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）	全員賛成で可決
	第26号	平成27年度龍ヶ崎市農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）	全員賛成で可決
	第27号	平成27年度龍ヶ崎市介護保険事業特別会計補正予算（第2号）	全員賛成で可決
	第28号	平成27年度龍ヶ崎市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）	全員賛成で可決
	第29号	龍ヶ崎市教育委員会委員の任命について	全員賛成で同意
	第30号	龍ヶ崎市監査委員の選任について	全員賛成で同意
	第31号	龍ヶ崎市市議会会議規則の一部を改正する規則について	全員賛成で可決
諮問	第1号	人権擁護委員の推薦について	全員賛成で同意

賛否が分かれた議案等に対する議員の態度

○=賛成 ×=反対 欠=欠席

※賛否の態度が異なる議案等（前ページ表中の網掛けされたもの）を掲載しています。ここに掲載していない議案等は、全員賛成で可決しました。

※議長（寺田議員）は採決に加わりません。

議案番号	議決結果	賛否数		議員名及び賛否の別																						
		賛成	反対	金剛寺	伊藤	岡部	石引	久米原	山宮	深沢	札野	福島	山崎	後藤(光)	滝沢	坂本	糸賀	椎塚	油原	大竹	後藤(敦)	寺田	杉野	鴻巣	大野	
議2	可決	19	2	X	X	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議3	可決	19	2	X	X	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議4	可決	19	2	X	X	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議5	可決	19	2	X	X	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議6	可決	19	2	X	X	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議15	認定	16	5	X	X	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	X	○	○	○	○	X	○	○	○	X	○
議16	認定	19	2	X	X	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議17	認定	19	2	X	X	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議18	認定	19	2	X	X	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議19	認定	19	2	X	X	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議20	認定	19	2	X	X	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議22	認定	19	2	X	X	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議23	可決	15	6	X	X	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	X	○	○	○	○	X	○	X	○	○	X

一般質問

一般質問の記事は、各議員が書いています

ロタウイルス

山宮 留美子 議員

ワクチンの助成について

議員 ロタウイルスワクチンの予防接種は任意であり、高額なため、子育て世帯にとっては大きな負担です。しかし、感染率も高く、脳炎や脳症などの重篤な神経系合併症を起こすこともあり、予防注射の必要性は高いと思います。

健康福祉部長 ロタウイルスワクチンの予防接種は、ワクチンの種類にもよりますが、総額で3万円程度の費用がかかります。

これについては、医師会の先生方からも、一部助成についてのご要望を受けています。

現在、助成を行っている近隣市町村は牛久市、取手市、阿見町、利根町等です。龍ヶ崎市としてロタウイルスワクチンの助成については、どのように考えていますか。

現在、龍ヶ崎市としても保護者の負担軽減の為、費用の一部助成について検討を進めています。議員 是非、取り組んで頂きたいと思えます。

住宅用火災警報器の設置義務について

議員 市内の火災警報器の設置率はどのようになっていますか。

ろ助成制度の導入予定はありませんが、設置率の向上に向けて更に啓発してまいります。

危機管理監 平成27年3月時点で、69%で、年々増加しています。

掲載以外の質問項目 ◆自転車のマナー向上対策

議員 設置に対する助成の取り組みはありますか。危機管理監 現在のところ

について

一般質問

一般質問の記事は、各議員が書いています

金剛寺 博 議員

地域内循環型経済の発展を

—中小企業の実態と対策について—

議員 市が発注する工事・物品・役務等の状況と、小規模工事登録者への発注実績、中小企業支援施策についてお伺いします。

総務部長 平成26年度、市内業者への発注(金額比)は工事96%、設計測量61%、物品54%で市内業者を優先しています。小規模工事の発注は287件です。

市民生活部長 支援策では中小企業事業資金融資あつ

「道の駅」構想について

議員 来年オープン予定の大宮・常陸太田の道の駅構想を示し、予定地・施設概要・管理運営の検討状況をお伺いします。

総合政策部長 予定地は国道6号線沿い及び県道八代

庄兵衛新田線沿いの2カ所が有力候補、概要は本市の魅力を中心に伝えられるような道の駅、管理運営は4形態より検討しています。

議員 道の駅決定後、農

ジエネリック 深沢幸子 議員

医薬品(後発医薬品)について

議員 先発医薬品とジェネリック医薬品の差額通知事業の今後の対応を聞かせて下さい。

健康福祉部長 本年11月中旬(8月調剤分)を目途に国民保険被保険者40歳

健康寿命について

議員 市ホームページやりゅうほー等に、簡単なロコモ度チェックとロコトレを掲載してはどうか。

健康福祉部長 健康結果

説明会に新たにロコモ予防運動の内容を加える予定であります。また、市広報紙に再度掲載し、パンフレットを窓口に置き活用していきます。

広報紙りゅうほーについて

議員 広報紙りゅうほーに市長への手紙を挟み込んではいかがか。

市長公室長 手軽に市長の手紙制度をご利用頂

選挙権年齢 坂本隆司 議員

(18歳以上)の引き下げについて

—若者の意見を市政へ届けよう—

議員 平成27年6月に公職選挙法の一部が改正されました。新たに加わる18歳、19歳の有権者は全国で約240万人と言われている。龍ヶ崎市の18歳以上の有権者は。

総務部長 龍ヶ崎市では、本年9月2日現在の選挙人名簿に18歳を加えますと6万5479人となりまして、おおよそ1700人程度の増加が見込まれます。

議員 若い世代と政治の関係には距離があります。若

自治体の営業力について

議員 龍ヶ崎市をPRするためには、民間企業との連携が必要だと考えますが。総合政策部長 民間企業との連携については、店舗、事務所等に「るるぶ龍ヶ崎」を設置していただき来訪者などに配布し、PRしているところですよ。

議員 企業のパンフレットに龍ヶ崎市の紹介資料を入



▲棄権せず投票を

動物愛護条例制定について

久米原 孝子 議員

議員 動物愛護のため、行政として一歩踏み込み条例制定はできないでしょうか。

市長 動物愛護に対する機運の醸成が大切で、議会の皆さんと力をあわせ、市として踏み込んだ取り組みをしていかななくては、組みをしております。龍ヶ崎としても何ができるか勉強をしていきます。また市民の皆様と一緒に動物愛護の機運を醸成していくことに市も力を合わせてまいります。

図書館利用のサービスについて

議員 図書館と文化会館で共有利用できる飲食スペースを作ってはいかがでしょうか。

教育部長 中央図書館は二階のギャラリースペースにテーブルや椅子等を設置し、利用者が持ち込みでの飲食スペースを考えています。中央図書館は開館から30年を経過し、施設の設定も更新が必要のため、単にテーブルや椅子を設置するのではなく、中期的な計画に位置を付けていく方向で考えています。



▲飲食コーナー

掲載以外の質問項目

◆佐貫駅前の環境対策について

◆若柴通学路の安全対策について

駅名改称について

岡部賢士 議員

議員 JRを「龍ヶ崎」駅とし、関東鉄道「竜ヶ崎」駅を龍ヶ崎らしさや特徴を表す駅名に変える方が佐貫地区だけでなく、市内中心部も盛り上げるきっかけとなり、より望ましいと思う。「龍ヶ崎市」駅が新駅名候補となった経緯を。

を十分に生かすため、また、市民の声を取り入れるという点からも、公募やアンケートといった方法をとりながら新駅名候補を検討するのも一案かと思う。

今後、駅名改称に関連して取り組もうとしている事は。

総合政策部長 JR東日本との協議の中で、誰にも分かり易く簡素な駅名が望まれるという話を頂いた。同じ市内に同じ駅名が二つ存在する事は利用者の混乱を招き好ましくない。そのような状況を踏まえ、JRや関東鉄道と駅名候補について協議を重ねた結果、「龍ヶ崎市」駅という候補名になった。

掲載以外の質問項目

◆空き家対策について

◆防犯について

安全保障関連 法案（戦争法案）について

安全保障関連

伊藤悦子 議員

議員 安全保障関連法案は、2度と戦争をしないと誓った憲法9条を踏みとじり、日本を米国とともに海外で戦争する国に変えます。政府は、集団的自衛権が必要であるとの、まともな説明ができず進めません。米軍に対する後方支援は兵站であり攻撃されれば武器使用を認めます。まさに戦争法案です。多くの憲法学者から憲法違反の批判がありま

す。私は、高齢者の方々から「2度と戦争はいやだ、孫たちを戦場に行かせたくない」、若いお母さんから「子どもたちが戦争にいくことがないように」と、声を聴いてきました。今、日本が70年築いてきた平和を壊してはなりません。市長の見解を求めます。

国保の県単位化は中止を

議員 国民健康保険の運営を県に移します。保険税の値上げにつながりませんか。県単位化は、国の医療費削減のもとに国保についても行われます。国に撤回を求めるべきですが。

健康保険財政運営に不安を抱える市町村にとつて財政の安定化をもたらす意義な取り組みであると考えています。

掲載以外の質問項目

◆健康福祉部長 保険税は専門の部会で検討することになっており、今後明らかになります。当市を含む国の設置を

◆安心できる介護保険制度に

◆中学校にエレベーターの設置を

一般質問

一般質問の記事は、各議員が書いています

利用料負担が軽い 油原信義 議員 多床室整備の推進を！

議員 国において、在宅介護の方向を示している一方、依然として、特別養護老人ホーム入所の需要は多い状況にあります。施設整備については、介護保険料に大きな影響を与えることから、需要を見極めながら、十分な検討が必要と考えます。しかしながら、家庭環境・家族の負担感を考えると、現実的には在宅介護は厳しい状況にある場合が多い。待機者解消に向けた施設整備は必要と考えます。施設入所に係る費用は、特別養護老人ホームで月8万円から14万円、介護老人保健施設で月10万円から15万円。国民年金における老齢基礎年金は6万5千円です。施設入所したくても経済的理由で希望できない潜在的待機者もいるのではないのでしょうか。低所得の利用者への負担軽減の仕組み

◆掲載以外の質問項目
開発の事業化について

路線バス利用料の割引について 後藤光秀 議員

―昼間割引サービスの拡大を―

議員 路線バスの昼間割引210円を実施された経緯をお聞かせ下さい。
市民生活部長 コミュニティバスを導入するにあたり、民間路線バスとの運賃に大きな格差があり、平成14年7月のコミュニティバス運行開始に合わせて導入しました。
議員 早朝や夜間で通勤・通学の時間帯でも210円の割引が実施できれば、市内交通の利便性、魅力もアップすると考えます。割引時間帯の拡大を提案します。
市民生活部長 単線であるため運行できる本数に限界があり、利用者の多い時間帯を踏まえ、運行ダイヤに反映させています。
議員 常磐線佐貫駅着の最終は12時半、竜ヶ崎線の最終は11時19分となっています。これではタクシーや誰かに迎えに来てもらう等も含めて車での移動となってしまふ。改めて時刻の見直し、検討を要望します。

◆掲載以外の質問項目
地域の活性化構想について

スポーツ振興の補助金の見直しを 札野章俊 議員

議員 スポーツ振興の補助金の額を見直す時期が来ているのではないのでしょうか。
教育部長 茨城国体、東京オリンピックに向けて、さらにスポーツ人口を増やし、競技スポーツ力の向上につながるよう、他自治体の支援制度を調査した上で充実をさせてまいります。
議員 スポーツ健康都市として、また、子育て日本一をスローガンに掲げる当市においては、特に中

ドッグラン設備の設置を

議員 計画中の道の駅にドッグランを提案します。
総合政策部長 本市の道の駅のコンセプトや機能などの基本的な考え方を現在整理中です。
高速道路のサービスエリア等の事例を参考にしながら検討してまいります。



▲スポーツ振興補助の充実を

国が目指す地方 大竹 昇 議員

創生の基本目標について

議員 安定した雇用の創出には、未利用地の活用、新しい産業の構築、既存企業への支援体制などが考えられますが、どのような対策をお考えですか。

総合政策部長 現状20代、30代前半の方の転出が転入を超過しておりますので、地域産業の維持強化によるU・I・Jターンの促進や女性の多様な就業形態の創出等に取り組んでまいります。

具体的には、牛久沼を含む佐貫駅周辺地域では低・未利用地の活用を図り、当市の玄関口にふさわしい魅力づけ、賑わいの創出等を行い、雇用増加に資する企業の取組への支援策の充実により、新たな雇用の創出につなげます。

議員 新しい人の流れをつくるには、どのような対策を考えておりますか。

総合政策部長 当市の地域資源、セールスポイントを情報発信することで

小中学校における 福島 正明 議員

市民性を育む教育について

—シティズンシップ教育への取り組み—

議員 若い世代が地域に愛着や誇りを持ち、地域づくりに積極的に関わっていくという機運を醸成していくためには、まず小・中学校の段階から自らが社会の構成員であるという意識を持ち、市民としての義務や責任の大切さを学び、能動的にまちづくりに参加していく意欲を持たせていく、いわゆるシティズンシップ教育（市民性教育）への取り組みが大切であると考えます。

議員 子どもたちが巻き込まれる痛ましい事件が多発しています。犯罪を未然に防ぐためにも、防犯情報（不審者情報等）に関するメール配信サービスへの登録者数を増やす取り組みを。

防犯情報メールの配信について

議員 チラシの配布に留まらず、各地の集会に出向いて説明や登録のお手伝いをするなど、より積極的な対応をお願いします。

総合政策部長 チラシのリニューアルや配布場所など周知方法の検討をさせていただきます。



▲メール配信サービスの周知を

駅名改称費用 大野 誠一郎 議員

3億2860万について

議員 駅名改称費用について、6月のJRとの協定書では3億2860万円と概算額が示されていますが、その内訳は。

市長 費用の内容、内訳については公表できないという形で話を進めているところです。大企業でありますJR東日本との協議を進めるにあたり、先方の意向等も聞きながら進めていかなくてはならないということです。

議員 3億2860万円という金額は、協定書の中の契約額です。

これまでに契約の相手方が大企業であるという理由で公表されなかった事は一度もありませんし、金額も多額です。再度、内訳の公表を求めます。

副市長 内訳につきまして、JR側の機密情報という事で、まだ公表しなかったのだと思います。

議員 「もつと大きな効果がある」という市長の抽象的な答弁では「効果の試算」には成らず、「市民との対話」、「市民参加」による、駅名改称の「機運の醸成」についても、極めて不十分です。

一般質問

一般質問の記事は、各議員が書いています

杉野五郎 議員

介護難民をだすな！(第2弾)

―特養等施設入所待機ゼロ実現へ―

議員 特養4施設での総定員は、295人で、122人の入所待機者がおられるとのことですが、いつ頃、待機がゼロとなるのでしょうか。

健康福祉部長 平成29年度中に総定員415床の計画です。

議員 向こう3年間に、増加する入所希望者を受け入れる事が出来ないのではと心配されます。

次に高齢者の内、一人暮らし、老夫婦のみ世帯数について伺います。

この方々は、介護が必要となった場合、極めて困難な状況に陥ることが想定されます。昨今、孤独死や、痛ましい事件も数多く報道されています。

健康福祉部長 一人暮らしも、老夫婦世帯も年々増える状況にあります。現在、一人暮らしは1948人、老夫婦のみ世帯は、3302世帯です。



▲待機が続く特養

掲載以外の質問項目
◆保育所入所待機ゼロ実現への検証
◆スーパープレミアムたつこの商品券の販売等について

第3回定例会では3つの常任委員会・決算特別委員会が開催されました。本会議におけるそれぞれの委員長報告の一部を掲載します。

総務

龍ヶ崎市個人情報保護条例の一部を改正する条例についてほか、議案4件について審査しました。

龍ヶ崎市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例については、委員から「個人番号利用事務実施者」というのほどのような人で、該当者は何人くらいになりますか」との質疑に対し、「個人番号利用事務実施者」とは、個人番号を利用した事務を処理する者及び個人番号を利用した事務の全部または一部の委託を受けた者と番号法で定義されております。臨時職員や嘱託職員を含む市の職員と、市が委託するシステムベンダーのシステムエンジニアなどが該当します。個人番号を取り扱う者の人数は合計で541人となります」との答弁があり、賛成多数で了承しました。

文教福祉

平成27年度龍ヶ崎市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)ほか、議案3件について審査しました。

平成27年度龍ヶ崎市一般会計補正予算(第2号)の所管事項、総合運動公園リニューアル事業については、「夜間照明4基で約3億3000万円とのことです。が、スペックの決定をする際に、規定を満たす基準や規定があれば教えてください」との質疑に対し、「各種スポーツの練習等に対応するためには、200から500ルクス程度の照明で対応が可能と思っております。JFLの大会など高いレベルの大会も開催していますので、200から最大で1000ルクスの切り替えが可能となることを考えております」との答弁があります。また、「年数試合行うサッカーのために照明灯を整備するのは、費用対効果で疑問がある」との意見があり、賛成少数で否決されました。

環境生活

龍ヶ崎市空家等対策推進協議会条例についてほか、議案12件について審査しました。

龍ヶ崎市個人番号カードの利用に関する条例については、「個人番号カード交付時に必要なもの」との質疑に対し、「交付時には身分証明書が必要になり、住基カード、運転免許証といった顔写真付きの公共機関で発行された身分証で、なおかつICチップが入っている本人確認ができるものをいずれか1つの提示で。それ以外は、国で定められたもの、保険証、身体障害者手帳などであれば2つ以上提示になります」との答弁がありました。また、「来年1月以降、個人番号カードの交付を申請した場合、発行期間の目安は」との質疑に対し、「国では申請後、約2〜3週間で交付できるということです」との答弁があり、全員異議なく了承しました。

決算特別

平成26年度各会計歳入歳出決算8案件について審査しました。

各決算案件について、総務委員会所管、文教福祉委員会所管、環境生活委員会所管に分けて各日3日間、執行部から説明を受け、質疑を行いました。

採決をした結果、一般会計、国民健康保険事業特別会計、公共下水道事業特別会計、農業集落排水事業特別会計、介護保険事業特別会計、障がい児支援サービス事業特別会計、介護サービス事業特別会計の7議案については、いずれも賛成多数で認定しました。

また、後期高齢者医療事業特別会計の1議案については、全員異議なく認定いたしました。



任命

教育委員会委員



おのの かねと 氏
大野 金人 氏

選任

監査委員



せきぐち ひろゆき 氏
関口 広行 氏

推薦

人権擁護委員

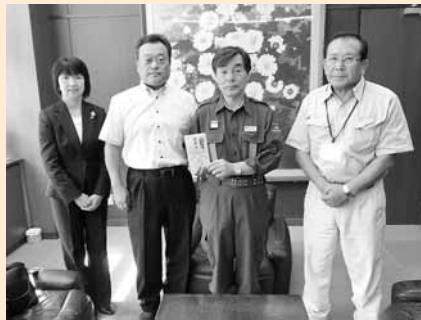


おおたけ きしろう 氏
大竹 喜士郎 氏

常総市に義援金を贈りました

龍ヶ崎市議会は、鬼怒川水害の早期復興のため、全議員の善意22万円を常総市に贈りました。

10月2日に、寺田寿夫議長と山宮留美子副議長が常総市役所を訪れ、高杉徹常総市長と風野芳之常総市議会議長に義援金を手渡しました。



議会を傍聴しませんか

本会議の傍聴は、本会議の開かれる日に、市役所5階の議会事務局で、傍聴券に住所、氏名を記入すればできます。

次の定例会は

12月3日に開会予定

編集後記



この度の大水害で被災された方々に、心よりお見舞い申し上げます。一日も早い復旧、復興を祈念いたします。▼9月10日は龍ヶ崎でも大雨特別警報が発表され、その日に予定されていた議会は災害に備え、休会となりました。異例ではありませんが、市民の安全を第一に考えた判断は間違っていないかと思えます。▼9月の定例議会は休会の影響もあり、また、決算議会で膨大な量があるという事もあり、長時間に渡る会議が続きます。

▼改選後の決算議会は初でもあり、緊張感のある議会でしたが、できるだけ多くの人に関心を持っていただき、開かれた議会としていくために、わかりやすく、市民の皆様の声が反映される議会を目指したいと考えています。▼広報委員会が担当しているこの市議会たよりも、市民の皆様にとってわかりやすく、有益な情報源となるよう、今後も更なる充実した紙面づくりを目指し、改良していきたいと思えます。ご意見やご要望等お気軽にお寄せ下さい。

岡部 賢士 記

「議会たより」に対するご意見・ご要望をお寄せ下さい。

議会だよりは、これからもより一層、分かりやすく親しみやすい紙面づくりを目指していきます。

ご意見やご要望などを、FAX・電子メール、郵便で随時受け付けていますので、お気軽にお寄せ下さい。

お寄せいただきましたご意見等につきましては、今後の紙面づくりの参考とさせていただきます。なお、個別の回答は、行いませんことをご了承ください。

広報委員会

- 委員長 山宮留美子
- 副委員長 岡部賢士
- 委員 伊藤悦子
- 委員 石引礼穂
- 委員 後藤光秀
- 委員 坂本隆司

発行 龍ヶ崎市3710
龍ヶ崎市議会
電話 60-1566
FAX 60-1585

電子メール gikai@city.ryugasaki.ibaraki.jp